

平成21年10月29日

南海電気鉄道株式会社

熱烈歓迎！

アジア地区最大規模の旅行博覧会

「台北国際旅行博」に初出展します！

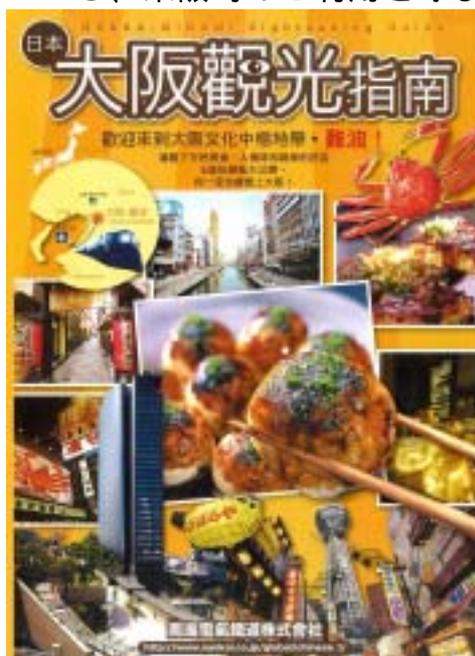
海外で「大阪・なんば」の魅力をPR！

関西私鉄ではじめての出展

南海電鉄(社長：亘 信二)では、台湾世界貿易センターで10月31日(金)から11月2日(月)まで開催される第17回「台北国際旅行博」(主催：台湾観光協会)に、関西私鉄としてははじめてブース出展します。

同博覧会は、世界62カ国の政府観光局や交通事業者、旅行会社など約1,200社局がブース出展し、約21万人(平成20年度)が来場するアジア地区最大規模の旅行博覧会です。

日本政府観光局(JNTO)の調べによると、台湾からは韓国に次いで数多くの観光客が日本を訪れています。そこで当社では、台湾からの個人旅行者に対応するため、「なんば地区」の観光やグルメ、ショッピング情報を中国語(繁体文字)で掲載したガイドブック「大阪観光指南」をこのたび作成。さらに、同フェアに出展することで、海外旅行に関心がある台湾の皆さまに、「大阪・なんば」の魅力を紹介し、認知度とイメージのさらなる向上を図り、大阪への観光を訴求します。また、世界的にも類のないデザインを誇る「特急ラピート」をPRし、来阪時のご利用を呼びかけます。詳細は別紙のとおりです。



ガイドブック「大阪観光指南」

訪日外国人客数(観光客)

	平成19年度(人)	平成20年度(人)	伸率
韓国	2,084,195	1,892,654	91%
台湾	1,255,642	1,264,425	101%
アメリカ	491,553	474,137	96%
中国	407,286	455,728	112%
香港	399,681	513,185	128%

出典：日本政府観光局(JNTO)

[1]台北国際旅行博への出展について

1.出展の目的

海外旅行に関心のある台湾の方々に、「大阪・なんば」の魅力を紹介することで、認知度とイメージの向上による来阪の促進。
難波と関西国際空港を結ぶ「特急ラピート」のPRによるご利用の促進。

2.展示ブースの概要

「なんば地区」の観光やグルメ、ショッピングの割引特典を付与した情報誌「大阪観光指南」(中国語・繁体文字)などの配布
通訳を介した当社係員による「大阪・なんば」のご案内やアンケート調査

3.開催日時

平成21年10月30日(金)~11月2日(月)

4.その他

株式会社スルッとKANSAIと共同でブース出展します。
同博覧会への出展に加え、当社社員が台湾の現地旅行会社や航空会社などを訪問し、ガイドブック「大阪観光指南」を配布するとともに、大阪への旅行商品の造成を提案します。

[2]ガイドブック「大阪観光指南」について

1.発行部数および発行日

約2万部(平成21年10月30日発行)

2.ページ数

12ページ(A4サイズ)

3.表記言語

中国語(繁体文字)

4.配布対象

台北国際旅行博の来場者
台湾の主要旅行会社

5.掲載情報

道頓堀や通天閣、なんばパークスなどの観光・ショッピング情報
お好み焼きや焼肉などのグルメ情報
グルメ・ショッピング施設、特急ラピートなどの特典クーポン
スルッとKANSAIの外国人向け商品「KANSAI THRU PASS」のご利用案内

【参考1】「台北国際旅行博」について

1.主催：財団法人台湾観光協会

2.出展者：世界62カ国から政府観光局や交通事業者、旅行会社など1,200社局

3.会期：平成21年10月30日(金)~11月2日(月)

4.場所：台北世界貿易センター

5.来場者：約21万人(平成20年度実績)

【参考2】南海電鉄における外国人旅行者への対応について

1.ホームページに英・中(繁体・簡体)・韓の4カ国語に対応したグローバルサイトを開設(10月5日)

2.難波駅、関西空港駅、高野山駅で多言語対応の案内サインを設置

3.大阪市と共同で「総合インフォメーションセンターなんば」を開設(4月25日)

以上